

平成 28 年 10 月 7 日

公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク
運営委員会議事録（10 月期）

【出席者】（敬称略）

濱田、岡部、沖津、木村、葉木、若笠、石丸、事務局仁藤（天寺の代理）
澤野委員長、森村会長補佐（推進委員会からの出席）

1. 濱田代表理事 挨拶

FaceBook で避難所に関して「収容」という言葉を使用したら閲覧した方からクレームが入った。しかし、現実として発災直後は「収容」である。行政が言えない「本音」の部分は民間である私たちが発信していかなければならないと感じた。

2. 推進委員会澤野委員長 委員会報告

別添資料「事業報告と今後の予定」のとおり。

3. 各地域の活動報告

<千葉県>

▶ 県ネット・流山野田ネット

- ・ 9 月 9 日に県ネット会議を開催。11 月に熊本地震に関する講話と内容とした、県ネット秋季合同研修を開催する。

▶ 市川浦安ネット **資料有**

- ・ 9 月例会を開催した。

<神奈川>

▶ 横浜 **資料有**

- ・ 9 月 17 日に定例会を開催。10 月に開催する茅ヶ崎での合宿訓練について話し合いを行った。関係者への情報の共有が不十分という意見が濱田より出された。メールで送ったとの報告があったが配布されていなかった。訓練は全他の事業であるので横浜ネットが訓練計画書を応急部会に提案して検討をしたうえで参加者全員に共有されなければ何もならない。誰の権限だとか、判断だとかという話ではなく会議に出席する人間は自己の判断と責任において計画案をきちんと説明できるようになってもらいたい。SL の本義は自己判断であることを忘れないでほしいという意味の発言があった。
- ・ 11 月はネット活動の予定が多く入っている。DIG 事業や四季の森防災フェア、基礎講座の支援など。
- ・ 11 月 6 日に防災拠点の機材を使用して、炊き出し未経験の防災拠点員を対象とした研修を実施する。

▶ 湘南ネット

- ・ 11 月 11 日の講演会で使用する会場の下見をしてきた。

- ・同講演会でスタッフとして参加をする SL には制服+制帽の着用をお願いしたい。

➤ 座間市 **資料有**

- ・10月27日に来年の座間市シェイクアウト訓練に向けたキックオフ講演会を開催。
今回の登壇者は国崎信江氏。近隣ネットワークの方はぜひ参加願いたい旨の依頼があった。
- ・11月26日に市役所前で防災減災体験講座を開催する。例によって、県下の SL の方々のインストラクターとしての活動の場となるので参加していただけるようにとの依頼があった。
- ・明日から大和社協の依頼による講座を開始する。
- ・「セーフティランタン」の紹介。ソーラーパネルを内蔵した板状のランタン。
座間ネットワークでも販売を始める予定。できれば SL 本部の販売資機材に加えるように検討をしたい旨の発言があり、参加者全員に現物の回覧を行った。

<埼玉県> **資料有**

- ・10月1日に目白大学で開催された防災講習を支援。ロープワーク等の指導。
- ・10月16日に飯能市美杉台に住む SL の要請に基づき、同所の防災訓練に参加する。

4. 各部会の活動報告

- ▶ 福祉部会…9/16 横浜市民防災センターの見学・体験会を実施
- ▶ 情報部会…報告事項無し。
- ▶ 応急部会…報告事項無し。

5. その他

濱田 SL：水道局等が販売する備蓄用水の料金と市町村の水道料金を比較してみたい。

→ 水道料金と比較して備蓄用水は割高感？ ローリングストックの検証にもなる。

【次回の開催日】 11月4日（金）13時30分～

11月日 10:00～理事会

2016年9月の事業報告と今後の予定

(10月7日/災害救援ボランティア推進委員会委員長 澤野次郎)

はじめに

1、防災とボランティアをめぐる情勢

1-1 社会全体(危機管理を中心に)

- ・阿部勝征 東大名誉教授死去 9/9 元上級講座講師
- ・高速増殖炉「もんじゅ」廃炉へ最終調整 9/20
- ・新潟知事選 10/16 投票 柏崎再稼働争点

1-2 災害,大規模事故分野

国内 ア 地震(気象庁発表で震度5強以上, 首都圏は震度4以上)

日時 震央 M 深さ 最大 場所

- ・9/7 13:28 茨城県南部 4.9、50 km、4 笠間市他

イ 風水害(内閣府の災害情報掲載を主に対象)

- ・台風10号 東北地方太平洋側上陸(観測史上初) 8/30

岩手県死者20人、不明3人 北海道死者2人 不明2人 9/30 時点

岩泉町グループホームで9人→社会福祉施設の点検へ

避難所数9 避難者数 357

※北朝鮮 豆満江川が氾濫、洪水で死者133人、不明395人 9/11

- ・台風16号 鹿児島県大隅半島上陸 9/20

愛知県死者1人、主な被害は宮崎県、大分県

- ・台風18号 沖縄本島地方に特別警報 10/3

※韓国 死者4人、不明5人

海外 ア 地震(USGC発表、M7.5以上又は報道等で犠牲者多数)

日時 震央 M 深さ 被害

- ・9/12 韓国キョンジュ 5.4 13 km

イ 自然災害

ウ 事故等

1-3 防災行政等の動き

ア 政府

[内閣府] 東海地震対策抜本見直し

[気象庁] 緊急地震速報訓練のリリース 9/20

局地豪雨予測システム開発、来年度運用へ 9/26 報道

イ 自治体 九都県市合同防災訓練

ウ 被災地状況

(東日本大震災)

- ・避難・転居者数(復興庁発表) 14万988人 前月比-3,380人 9/12

(熊本地震)

- ・死者121人(検視50人、市町村66人、関連死5人) 10/5 県庁

- ・避難所数12、避難者数293人 10/5 県庁

1-4 災害ボランティア等の動き

- ・岩手県 台風 10 号被災地
- ・鹿児島県 台風 16 号被災地

1-5 注目すべきメディアと書籍等

- ・TV [NHK] 9/11

▽シリーズ MEGA CRISIS 巨大危機 第 2 集 地震予測に挑む

- ・書籍 新刊
- ▽本気で取り組む災害食 奥田和子 同時代社 9/1

2、この間の主な活動と今後の予定

2-1 基盤としての総合的な災害ボランティア活動

A、災害ボランティアリーダー養成事業

ア 全体的な到達点

- ・S L養成数 講座 9,301 人 公認講座 2,043 人* 計 11,344 人 9/5 現在

イ 本部主催のS L養成事業

- ・[報告] 船橋市講座 9/30, 10/1-2 市の補助を初めて実現
- ・[募集] 我孫子市講座 11/5-12-26 市の補助対象
- ・[募集] 上級講座 18 期 10/22-29-30 気象災害を加える
- ・[募集] 横浜講座 11/25-26 初の 2 日間、応急手当の組立を
- ・[募集] 首都圏 99 期 11/26-27,12/11 →来春に 100 回

ウ 大学等受託のS L養成事業

エ 災害ボランティアリーダー等養成事業

オ 講座改革

B、防災／減災啓発推進事業

ア 本部等主催の防災啓発推進事業

- ・[予定]津波シンポジウム 今村文彦教授講演会 S L湘南ネット主催 11/11

イ 本部受託の事業

ウ 他主催の事業への協力

エ 他主催の事業情報

C、S Lネットワーク／災害ボランティア活動報告

2-2 総合的な防災事業

A、シェイクアウト事業（防災訓練事業）

- ア 到達点 2016 年 累計約 460 万人、世界で 2190 万人
- イ 重要 気象庁との連携 11 月 4 日 緊急地震速報シェイクアウト訓練

B、防災教育推進事業

ア 防災教育チャレンジプラン(内閣府共催)事業

イ 防災教育普及事業

- ・[予定]防災教育実務者研修 10/14-15 The 防災教育 スタンダード
- ・[予定]防災教育交流フォーラム 10/15-16

ウ 学校・団体等防災教育推進事業

- ・[各地]学校での防災教育支援

C、被災者生活再建支援事業

- ・[報告]熊本県での罹災発行業務支援

全壊 8,198 半壊 29,761 一部損壊 138,102 9/14 現在

D、防災研究事業

- ・[報告]安全教育学会年次大会 9/24-25 徳島大学
- ・[予定]社会デザイン学会第6回岩手県被災地訪問研修 10/29-30

3、事務局等

A、広報

- ・ニュースレター100号

以上